

有限会社みなみ信州平谷リゾート 索道安全報告書

2022 年度版

平谷高原赤坂スキー場

(第1ペアリフト、第2ペアリフト)

1. 利用者の皆様へ

日頃より、当社の索道事業についてご利用並びにご理解を頂き誠にありがとうございます。

安全の確保は、索道事業の最も基本的なサービスであり、大きな責務でもあり、当社も安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや、安全の実態について、その内容をまとめ「報告書」として公表いたします。今後の事業に活用するため、ご利用の皆様のご意見、ご感想をお寄せ下さい。

(有) みなみ信州平谷リゾート 代表取締役 西川 清海

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。社長、役員及び従業員の安全に関わる安全規範は、次のとおりとする。

- ①安全は輸送業務の最大の使命である。
- ②安全の確保の基礎は、規定の理解と遵守にある。
- ③確認の励行と連絡の徹底は安全の確保に最も大切であり、判断に迷ったときは最も安全と思われる方法をとらなければならない。
- ④安全の確保のためには職責を超えて一致協力しなければならない。
- ⑤事故が発生した場合には、人命救助が全てに優先し、併発事故の阻止をする。

(2) 安全目標

安全の確保は、索道事業者の最大の使命であることから、規定を遵守し、事故を起さないよう努めてまいります。

そのために、次の目標を掲げます。(2023～2024年度)

- 設備の不具合による事故 乗客の死傷を伴う事故を3年間発生させない。
- 人身傷害事故 3年間の発生件数を1件以下とする。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(ア) 索道運転事故(索道人身傷害事故)

2022年度、国土交通省への運転事故報告はありません。

(イ) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)

2022年度、災害による運行停止はありません。

(ウ) インシデント(事故の兆候)

2022年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(エ) 行政指導等

2022年度、国土交通省からの行政指導等はありませんでした。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、輸送や利用者の皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取扱についての安全教育を実施しています。また、索道協会開催の各種研修会にも参加受講しました。

(2) 緊急時対応訓練

毎年、シーズン営業開始前に、従業員一同にて救助訓練を実施しています。

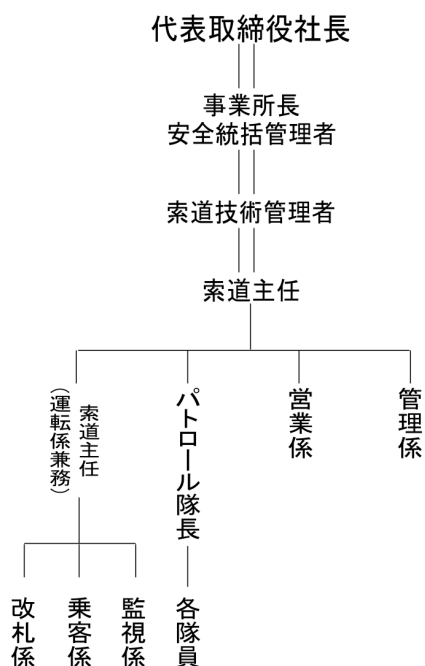
(3) 安全のための投資と支出

安全維持・向上のために、施設の修繕を行っています。

5. 安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、書く責任者の責務を明確にしたうえで、安全確保のための役割を担っています。

平谷高原スキー場安全管理組織図



社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う
索道部長 (安全技術管理者)	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する
索道課長 (索道技術管理者)	安全統括管理者の下、索道の運行管理索道施設の保守の管理 その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する
索道主任 (索道技術管理員)	索道技術管理者の指揮の下、担当する索道の運行の管理 索道の保守の管理等索道技術管理者の行う業務を補助する

6. 利用者の皆様へ

私達はお客様からの声を大切にしていまいります。より安全で信頼される索道に向け安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒395-0601 長野県下伊那郡平谷村1511

(有) みなみ信州平谷リゾート 平谷高原スキー場

TEL 0265-48-2100

FAX 0265-48-2130